

学校通信

2021年 11月18日
みやこ町立豊津中学校
校長 吉田 武志

冬の寒い時期に鮮やかな色を添えてくれるパンジーを植えました。生徒昇降口や体育館の前面、玄関、図書館通路で生徒を迎えてくれています。これから春先まで、元気いっぱい花を咲かせてくれるはず。11月は霜月(しもつき)、立冬(11/7)と小雪(11/22)と冬の気が立ちはじめ、雪の便りもちらほら聞かれる時季となりました。3年生にとっては進路選択・受験という大きな節目を迎えます。4か月後、それぞれが希望の進路を獲得できるよう、精一杯応援したいと思います。



「しあせは いつも じぶんのところが きめる」

11月6日(土)に土曜授業の一環として生徒対象に教育講演会を行いました。敬愛高等学校の先生を講師に招き、「幸せはいつも自分の心が決める～未来を輝かせる3つの習慣～」と題して、全校生徒にお話をいただきました。先生の心に響く講演に、生徒は熱心に聞き入っていました。



モデルの無い時代で活躍するには・・・。そのための、未来を輝かせる3つの習慣

① 考え方を大切にする・・・考え方の幅を広げる。

ピカリは生涯15万点描いた。「明日描く絵が一番素晴らしいかもしれない」 努力の天才！
「考え方」が変われば、「行動」が変わり、「行動」が変われば、「結果」が変わる。

② 熱意を大切にする・・・目の前の小さなことにありったけの情熱をかける。

幾多の偉人を輩出した吉田松陰の松下村塾、その教えは「至誠を貫きなさい」
至誠とは、あいさつ、掃除、素直(＝陰の努力)

③ 人とのつながりを大切にする・・・周りの人が自分を支えてくれる力になる。

小才は縁に出会って、縁に気付かず。

中才は縁に気付いて、縁を生かさず。

大才は、袖すり会った縁をも生かす。

(柳生家家訓)

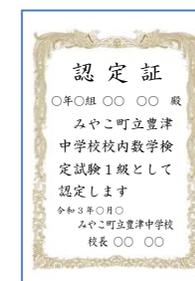
クリーン作戦を行いました。

10月25日(月)に学校を中心に約500m四方内の道路とその周辺の校区内のクリーン作戦を行いました。爽やかな秋晴れのもと、午後の温かい日差しを浴びながら、散策を兼ねて気持ちよく作業ができました。小1時間ほどの作業で回収されたごみは、たばこの吸い殻やペットボトル、瓶の破片、食品の包装紙のほか、傘の骨のような鉄くずなどたくさんありました。地域を少しでもクリーンにできたとの思いもあったのでしょうか、生徒たちの表情も上空に広がる青空の様に爽やかでした。



校内英語・数学検定試験を行いました。

10月29日(金)に英語、11月12日(金)に数学の校内検定試験を行いました。活用問題の1級、定期考査レベルの2級、基礎・基本問題の3級から生徒自らチャレンジする級を選んで、練習問題を1週間朝学習で取り組み、最終日に検定試験に臨みました。合格者には各級の認定証を授与します。また、今年から合格級を通知表にも記載します。試験は各自の実力で合格が決まりますが、学級全体でレベルアップを図り、全員合格をめざしてください。学級の仲間で声掛け合い、刺激し合い、合格者が増えることを期待しています。



3年生が学年合唱を行いました。

11月17日(水)に3年生が下級生に学年合唱を披露しました。9月の文化祭では、緊急事態宣言のため合唱練習を見合わせていましたが、10月に入り落ち着きを見せ始めましたので、音楽の授業の一環として3年生が合唱に取り組みました。以下、指導された音楽科の先生の言葉です。



3年生は「正解」という曲で、学校生活での楽しかった思い出や友達と笑いあった時間、そしてきっと、楽しいだけではなかった3年間の思い出も、学年一丸となり伝えてくれました。マスクをつけての合唱や練習時間の制約の中、また、音楽の授業だけでの取り組みでしたが、日を追うごとに「音」が「音楽」になっていく瞬間に立ち会うことができるとても幸せでした。